

各 区 役 所

緑 区 役 所		243
中 央 区 役 所		254
南 区 役 所		263

緑 区 役 所

1 区政策

(1) 区別基本計画の推進

緑区の目指す姿の実現のため、地域資源や特性を生かしながら、区民の区への愛着を高めるとともに多様な主体との連携・協働による魅力あるまちづくりを進めるもの。また、緑区特有の課題である中山間地域の人口減少への対策や地域振興を推進し、持続可能なまちづくりを進めるもの。

【令和4年度の取組内容】

- ア 緑区青根地域及び小原地域を中山間地域振興モデル地区に定め、青根地域において中山間地域振興モデル事業として「青根地域の公共施設の事業提案募集及びトライアル・サウンディング」を実施
- イ テレワークセンター「森のイノベーションラボFUJINO」の本格運営
- ウ 緑区特設サイト「すもうよ緑区」による情報発信
- エ 津久井里山体験ツアー運営による地域活性化事業

(2) 有害鳥獣駆除等対策事業

有害鳥獣の抜本的な解消を目的とする「相模原市鳥獣被害防止計画」等に基づき事業を実施した。なお、令和4年度から6年度を計画期間とする第2期計画を令和4年3月に策定した。

【令和4年度の主な取組内容】

- ア 相模原市有害鳥獣対策協議会への支援
 - (ア) GPSを活用したニホンザル個体群補足事業
 - (イ) 市民向け講習・研修の実施
 - (ウ) 猟友会の負担軽減のため、捕獲サポート隊の設置による捕獲の推進
- イ 相模原市緑区地域鳥獣等被害対策協議会への支援
 - (ア) 有害鳥獣捕獲事業
 - 猟友会や専門業者への捕獲委託・ICT大型捕獲檻の活用
 - 捕獲頭数 イノシシ241頭 ニホンジカ376頭 ニホンザル6頭
 - (イ) ニホンザル追払い事業（神奈川県猟友会津久井支部）
 - (ウ) 津久井地域ヤマビル被害防止対策活動支援 17件
- ウ 農作物鳥獣害防護対策事業（電気柵等設置補助） 59件

(3) 相模原市鳥屋猟区

野生鳥獣保護管理事業として、野生鳥獣の生息数を確保しつつ安全な狩猟の実施を図るため、相模原市鳥屋猟区2,995 haの管理運営を行った（相模原市鳥屋鳥獣保護協会に委託）。

令和4年度入猟者数 193人

(4) 緑区区民会議

市長の附属機関として、区内のまちづくり会議から推薦された者、区内の公益的活動を行う団体から推薦された者、公募により選ばれた区内の住民、学識経験のある者などにより、25人以内で構成される会議。任期は2年としている。

中山間地域の振興をテーマに、区の課題やまちづくりの方向性について協議を行った。

令和4年度の開催状況

(令和5年3月31日現在)

回次	開催月日	出席者数	傍聴者数	審 議 状 況
第6期 6	令和4年4月25日	20人	0人	・中山間地域の振興に関する提言について
7	令和4年5月30日	22人	0人	・中山間地域の振興に関する提言について ・地域課題等に関する意見交換
第7期 1	令和4年9月6日	21人	0人	・会長・副会長の選出 ・第7期緑区区民会議の進め方について
2	令和4年11月4日	22人	0人	・第7期緑区区民会議の議題設定について
3	令和5年1月26日	17人	0人	・緑区の地域資源の抽出について
合 計		延102人	0人	

(5) 区版広報、ホームページ

ア 区版広報紙の発行

区民意識や一体感の醸成を図るため、区内に関係する行政情報や地域情報を掲載している。

広報紙は新聞折込、新聞未購読世帯等へのポスティング及び市関係施設等への配架により配布している。

イ 区版ホームページの運営

区からのお知らせや区長レポート、イベント情報、人口などの基礎情報、まちづくり情報等を掲載し、随時、最新情報に更新している。

(6) 相談

緑区市民相談室の開設：毎日（年末年始を除く）午前9時～正午、午後1時～5時

令和4年度 各種相談の件数（緑区計） まちづくりセンター分を含む。（令和5年3月31日現在 単位：件）

相 談 の 種 類	件 数	相 談 の 種 類	件 数
市 民 相 談	1,355	新築・増改築修理等の相談	6
法 律 相 談	652	社会保険労務士相談	26
行 政 相 談	5	不 動 産 相 談	23
人 権 相 談	1	行政書士相談	20
税 務 相 談	47	交通事故相談	19
司 法 書 士 相 談	38	合 計	2,192

(7) 行政資料コーナーの運営

行政資料コーナーは市民向けの資料室として、公文書の公開請求及び個人情報の開示等の請求の受付をはじめ、市政に関する情報の提供、案内を行っている。また、市、国、県等の行政資料を配架し、閲覧に供しているほか、市の有償刊行物の販売も行っている。

(令和5年3月31日現在)

	緑区役所	城 山	津 久 井	相 模 湖	藤 野	総 計
行政資料コーナー利用者（人）	2,458	※一	1,615	15	2,142	6,230
公文書公開請求（件）	1	1	1	0	1	4
保有個人情報開示請求（件）	3	0	4	2	0	9

※ 城山については、平成26年10月から公文書館において行政資料等を配架している。行政資料コーナー利用者数は「総務」の公文書館来館者数の項目を参照

(8) 区選挙管理委員会

区の選挙管理委員会では、選挙人名簿の調製や投票、開票、選挙啓発などの選挙事務のほか、検察審査員・裁判員候補者予定者の選定などを行っている。事業の詳細は「選挙」の項目を参照

(9) 財産区の状況

財産区は、市町村の一部で財産又は公の施設の管理及び処分を行うことを認められた特別地方公共団体

ア 管理形態 (令和5年3月31日現在 単位：団体)

管理機関	総 計	城 山	津 久 井	藤 野
財産区議会	2	2	0	0
財産区管理会	13	0	6	7

イ 財産の状況 (令和5年3月31日現在 単位：千円)

財産区名称	土 地 (山林等)	出資に よる権利	資金積立基金	
			運営基金	山林管理基金
川尻財産区	766,496.68㎡	420	222,053	—
中沢財産区	198,601.00㎡	210	15,039	—
三井財産区	130,352.61㎡	210	3,926	—
中野財産区	832,898.51㎡	100	30,687	—
串川財産区	3,085,501.90㎡	1,660	305,565	200,000
鳥屋財産区	37,025,046.45㎡	8,460	605,490	100,000
青野原財産区	18,114,669.00㎡	4,065	82,890	—
青根財産区	18,112,687.72㎡	4,020	147,677	—
吉野財産区	894,152.62㎡	430	36,098	—
小渕財産区	51,615.85㎡	—	1,388	—
澤井財産区	172,586.61㎡	210	12,287	—
牧野財産区	18,110,897.53㎡	3,000	98,221	—
日連財産区	355,785.12㎡	210	52,126	—
名倉財産区	602,205.99㎡	410	28,248	—
佐野川財産区	416,356.00㎡	—	1,667	—

(10) 施設等の維持管理・維持補修

緑区合同庁舎、大沢まちづくりセンター、相模湖記念館の維持管理、維持補修を行っている。

施設の概要

施設名	所在地	建築年月	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)
緑区合同庁舎	緑区西橋本5-3-21	H25. 3	3,761.55	11,554.51
大沢まちづくりセンター	緑区大島1776-5	H19. 3 (改修)	1,856.90	1,472.38
相模湖記念館	緑区与瀬259-1	H12. 4	9,558.26	200.00

(1 1) 宿泊・温泉施設の維持管理・維持補修

緑の休暇村センター、青根緑の休暇村いやしの湯、藤野やまなみ温泉について、指定管理者が管理運営を行い、市が施設の維持管理、維持補修を行っている。

施設の概要

(令和5年3月31日現在)

施設名	所在地	建築年月	指定管理者	利用者数 (人)
緑の休暇村 センター	緑区青根807-2	S55. 5	一般社団法人 青根振興協議会	1, 069 (宿泊) 313 (食堂)
青根緑の休暇村 いやしの湯	緑区青根844	H17. 5		86, 042 (入浴) 50, 250 (食堂)
藤野やまなみ温泉	緑区牧野4225-1	H9. 4	牧野地域 振興協議会 グループ	17, 239 ※R4. 6～ 改修 による休館中

2 地域振興

(1) まちづくり会議

まちづくり会議は、地域のまちづくりの課題を自主的に話し合い、課題解決に向けた活動に構成団体などが協働して取り組むために、本市のまちづくりを進めてきた22の地区ごとに一つの会議が設置されている。

まちづくり会議は、自治会や地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、公民館など、各地域で活動している団体等の代表を中心に構成されている。主な議事内容として、地区の地域課題の解決に向けた取組や地域活性化事業交付金、地区まちづくり懇談会についてなどが話し合われている。

令和4年度は、区内6地区全体で、委員総数137人、延べ開催回数38回、延べ出席者数646人となっている。

令和4年度の開催状況

(令和5年3月31日現在)

地 区 名	橋 本	大 沢	城 山	津久井	相模湖	藤 野
開 催 回 数	8	4	7	8	6	5

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催とした分を含む。

(2) 地域活性化事業交付金

より多くの市民の参加と協働による地域の活性化を目指し、本市のまちづくりを進めてきた22の地区で展開される市民による自主的な事業に対して交付している。

交付金の対象事業は、市内22地区（緑区6地区）を単位に実施される各地区の活性化に資すると認められる事業である。

交付状況（令和5年3月31日現在）

件数 21件 交付額 6, 309, 000円（確定額 6, 129, 000円）

(3) 区の魅力づくり事業

区民どうしの一体感を育み、区への愛着や誇りなどの意識の醸成を図るため、「区の魅力づくり」に向けた事業を実施した。

ア 魅力づくり事業（令和4年度の主な取組）

（ア）情報発信事業

- a サイクリスト向けガイドブックによる緑区の周知
- b SNS等を活用した情報発信（Twitter等のSNSや緑区お知らせばん等を活用し、緑区内の情報や季節の話題、その他行政情報等の発信）
- c 緑区イメージキャラクター「ミウル」を活用した魅力発信（区内各地区で開催されたイベントにミウルが出演し区民交流の促進を図るほか、SNSを活用し、地域の情報や季節の話題などの発信）

（イ）新たな魅力の創出事業

- a サイクルサポートステーション試行設置（橋本駅を拠点としたサイクリングの交流人口を増やすため、橋本駅南口にロードバイクの組立てや整備等を行うことができるサポートステーションを試行的に設置し、イベント等を実施）
- b 区外でのイベントを活用した近隣自治体との連携（八王子市で開催される「八王子いちよう祭り」において、緑区観光物産などをPRするとともに緑区の多彩な魅力を発信。）
- c 超小型モビリティの区内外での活用検討（市が所有している超小型モビリティについて、区内外における活用方法を検討するとともに、市内に限定されていた運行範囲の拡大に向けた調整を実施）

（ウ）地域団体等との連携事業

- a 三菱重工ダイナボアーズと連携した地域の賑わい創出（橋本駅北口ペDESTリアンデッキ、街路灯へフラッグを掲出）
- b 二本松出身F1ドライバー角田裕毅選手の応援（本市緑区出身であり、2014年以来、7年ぶりの日本人F1ドライバーとしてデビューを果たした角田裕毅選手と同じ地元の小学6年生へ出前授業を実施し、角田選手を通して夢を持つことの大切さを学んでもらい、夢の実現に向けて邁進する角田選手への応援メッセージを送付）
- c 橋本小学校におけるプロのダンサーによるアウトリーチ（公益財団法人神奈川芸術文化財団との連携により、ダンサーや俳優がアシスタントとして参加して制作されたプログラム「創造するカラダ〜美女と野獣と人魚姫〜」を、橋本小学校の6年生が授業において体験するための支援を実施）
- d 東京2020オリンピックレガシー関連事業（大会時に使用したフラッグ等やブリヂストンサイクルから提供を受けた自転車のレガシーを活用し、市民に対して、緑区が東京2020オリンピックの会場であったことを誇れるよう意識づけを実施）

(4) 観光行事

ア さがみ湖湖上祭花火大会

相模湖誕生後に始められた花火大会で、湖を造る際に亡くなられた方々の慰霊と湖の安全を祈願し、8月1日に開催されている。周囲が山に囲まれているので、音が身体に響き、光は湖面に映え、素晴らしい音と光の芸術を繰り広げる。

※ 令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

イ 橋本七夕まつり

昭和27年に橋本地区商店街の活性化、振興を目指して始められたもので、8月上旬の金曜日から日曜日に橋本七夕通りを中心に色鮮やかな竹飾りが数多く並び、趣向を凝らした出し物が通りにあふれる華やかなまつりである。

※ 令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小して屋内開催した。

(5) 自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進

自治会等集会所の建設補助及び融資等

自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進を目的として、その活動の拠点となる自治会等集会所の保有を促進している。

具体的には、自治会等集会所の用地取得費及び建設費等の一部を助成し、また、自治会等集会所を専用使用するための借地及び借家する賃借料の一部を助成する制度を設けている。なお、自治会が、市が指定した金融機関から自治会等集会所の用地取得、建設等に必要な資金の融資を受けられる制度も設けている。

自治会の集会所等の保有状況（緑区）

（令和5年3月31日現在）

自治会数	所 有		借 用		合 計	保有率
	単 独	共 有	単 独	共 有		
202	117	9	47	11	184	91.1%

ア 令和4年度の建設費等補助の状況

(ア) 橋本本町自治会集会所修繕事業（橋本まちづくりセンター分）	896,000円
(イ) 小山寿町自治会集会所新築事業（橋本まちづくりセンター分）	7,149,000円
(ウ) 町屋自治会集会所修繕事業（城山まちづくりセンター分）	1,460,000円
(エ) 久保沢自治会集会所修繕事業（城山まちづくりセンター分）	2,500,000円
(オ) 仲町自治会集会所改築事業（津久井まちづくりセンター分）	11,220,000円
(カ) 宮前自治会集会所用地取得事業（津久井まちづくりセンター分）	4,306,000円
(キ) 中尾自治会集会所修繕事業（藤野まちづくりセンター分）	240,000円
(ク) 関野自治会集会所修繕事業（藤野まちづくりセンター分）	715,000円

イ 令和4年度の賃借料補助の状況

(ア) 宮下自治会集会所賃借料助成事業（津久井まちづくりセンター分）	24,000円
(イ) 菅井自治会集会所賃借料助成事業（藤野まちづくりセンター分）	10,000円

(6) 安全で安心なまちづくり

ア 交通安全思想並びに防犯思想の普及啓発

活動状況	項 目	主 な 活 動 の 状 況
	安全・安心まちづくりに関する普及と啓発	・安全・安心まちづくりに関する各種キャンペーンの実施 ・青色パトカーを活用した安全・安心パトロールの実施 ・自転車マナーアップ啓発活動の実施 ・児童・生徒や高齢者を対象とした意識啓発 ・ひばり放送や安全・安心メールによる情報提供 ・啓発看板、電柱幕及び横断歩道指導旗の配布
	安全・安心まちづくりに関する地域活動の支援	・協議会各支部や交通安全母の会への助成 ・こども110番の家の活動支援

(ア) 令和4年度交通・防犯啓発看板等の配布状況（令和5年3月31日現在）

年度	看板等 合計	内訳		団体	団体の内訳
		看板	電柱幕		
R4	49	0	49	26	自治会14、子ども会5、PTA2、その他等5 （橋本11、大沢5、城山7、津久井3、相模湖0、藤野0）

(イ) 令和4年度指導旗・横断旗配布状況（令和5年3月31日現在）

年度	旗 合計	旗内訳		団体	団体の内訳
		指導旗	横断旗		
R4	155	75	80	8	小学校1、PTA3、自治会2、その他2 (橋本6、大沢1、城山0、津久井1、相模湖0、藤野0)

イ 交通安全並びに防犯に係る関係団体との連絡調整

(ア) 令和4年度交通安全に関する要望件数・要望内容（類型別）（令和5年3月31日現在）

年度	地区	合計 (件数)	類 型 項 目				
			横断歩道	規制取締	信号機	道路改良	安全啓発
R4	区全体	6	2	2	2	0	0

(イ) 令和4年度防犯要望件数・要望内容（類型別）（令和5年3月31日現在）

年度	地区	合計 (件数)	類 型 項 目		
			防犯灯	監視カメラ	パトロール
R4	区全体	2	1	0	1

※「市民の声システム（わたしの提案）」及び「電話や通知等による要望」で決裁処理した件数

ウ 防犯灯の設置・維持管理

(ア) 令和4年度 市管理防犯灯の新設・再設・移設・撤去の状況（中継柱を除く）

区分	令和4年度設置（撤去）灯数					灯数 増減 A-D	R5.3.31 灯数
	新設 A	再設 B	移設 C	撤去 D	計		
灯数(灯)	74	0	3	2	79	72	15,605

(イ) 令和4年度 自治会管理防犯灯の再設・移設・撤去及び維持管理費補助金の状況

区分	令和4年度設置（撤去）灯数					R5.3.31 灯数
	新設 A	再設 B	移設 C	撤去 D	計	
灯数(灯)	—	0	0	0	0	99
設置費補助金(円)	0円		維持管理費補助金(円)			237,600

※ 新設について、平成28年度より原則として市管理防犯灯による対応となった。

(7) 商店街振興

区内商店街の利便性の高い魅力ある商店街づくりを支援するとともに、商店街の活性化のための取組の支援を行った。

ア 商店街環境整備事業補助	3,251,000円
(ア) 自動車駐車場利用券共同購入事業	500,000円
(イ) 共同駐車場維持補助金	390,000円
(ウ) 街路灯修繕	86,000円
(エ) 街路灯維持管理事業【街路灯電気料】	2,215,000円
(オ) 街路灯撤去	60,000円
イ 商店街にぎわいづくり支援事業補助	155,000円
(ア) ステップアップ事業	35,000円
(イ) イベント事業補助金	120,000円
ウ アドバイザー派遣事業	180,000円
エ 新型コロナウイルス経済対策事業	4,349,000円

(8) 地域防災

相模原市地域防災計画により、災害発生時には緑区本部が設置される。

区内の災害に備え、区の防災体制を整えるとともに、訓練を実施している。

ア 緑区役所各所属の主な所掌事務

地 域 振 興 課	区本部事務局の運営並びに避難所・一時滞在施設に関すること。 駅前滞留者・帰宅困難者に関すること。
区 政 策 課	所管施設の災害状況調査及び初期問い合わせ窓口の設置・対応に関すること。
区 民 課	り災証明に関すること。
まちづくりセンター	現地対策班の運営並びに災害情報の収集及び伝達に関すること。

イ 防災訓練

地域住民、関係防災機関、職員を対象として訓練を実施した。

(ア) 市総合防災訓練緑区地域会場訓練（城山地区）

実 施 日：令和4年9月4日（日）午前9時～

会 場：中沢中学校

内 容：避難誘導訓練、情報伝達訓練、避難所体験訓練、救護・搬送訓練、災害体感訓練等

(イ) 緑区本部初動対応訓練

実 施 日：令和4年11月10日（木）午前10時30分～

内 容：緑区本部設営訓練、情報収集伝達訓練

(ウ) 孤立対策推進地区対応訓練

実 施 日：令和5年2月5日（日）午前9時～

内 容：情報伝達訓練、救出訓練、情報収集訓練 等

(エ) 緑区役所デジタル地域防災無線等通信訓練

実 施 日：令和4年6月・7月・9月・12月・令和5年1月・3月実施

内 容：緑区本部と現地対策班との間における災害用通信機器を用いた通信訓練

(オ) 緑区帰宅困難者対策訓練（一時滞在施設・避難施設応援担当職員研修）

実 施 日：令和5年1月25日（水）午後1時30分～

内 容：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため帰宅困難者対策訓練は中止とし、一時滞在施設・避難施設応援担当職員を対象とした一時滞在施設の運営、現地確認等の研修を実施

(カ) 緑区合同庁舎停電時対応訓練

実 施 日：令和4年10月15日（土）午前8時30分～

内 容：通信機器確認訓練、庁舎設備の使用可否確認訓練

ウ 避難所

自主防災組織、学校及び避難所担当職員で構成する避難所運営協議会の運営支援を次のとおり行った。

(ア) 避難所数…38箇所

(イ) 訓練実施状況（合同訓練含む） 令和4年度 22箇所

(ウ) 避難所担当職員研修

実 施 日：令和4年5月26日（木）、27日（金）

内 容：避難所運営及び防災無線等通信機器の操作方法等

(エ) 避難所等開設手順確認訓練

実 施 日：令和4年5月30日（月）午前9時～

内 容：避難所等開設訓練

3 各種届出、証明書交付

(1) 各種届出の受理、各種証明の交付等

ア 各種届出の処理

住民異動、印鑑登録申請、戸籍届出、マイナンバーカードに係る届出、国民健康保険、国民年金などの各種届出の申請処理、市税の納付等の処理を行う（※は、区民課、連絡所を除く）。

イ 各種証明書の交付

住民基本台帳に係る証明書、印鑑登録証明書、戸籍に係る証明書等の交付、市税等に関する証明書の交付等を行う（※は、区民課を除く）。

届出処理、証明書交付申請件数

（令和5年3月31日現在）

年度	種 別	緑区 計	区民課	大 沢まち づくりセンター	城 山まち づくりセンター	津久井まち づくりセンター	相模湖まち づくりセンター	藤 野まち づくりセンター
R3	届出・処理	168,983	100,091	18,703	22,675	17,013	4,962	5,539
	証 明	136,746	70,081	14,941	15,902	23,014	5,303	7,505
	合 計	305,729	170,172	33,644	38,577	40,027	10,265	13,044
R4	届出・処理	175,336	106,585	13,251	22,025	22,575	4,389	6,511
	証 明	123,830	62,329	13,271	15,016	21,240	4,582	7,392
	合 計	299,166	168,914	26,522	37,041	43,815	8,971	13,903
対前 年度 増減 比	届出・処理	3.8	6.5	△ 29.2	△ 2.9	32.7	△ 11.5	17.5
	証 明	△ 9.4	△ 11.1	△ 11.2	△ 5.6	△ 7.7	△ 13.6	△ 1.5
	合 計	△ 2.1	△ 0.7	△ 21.2	△ 4.0	9.5	△ 12.6	6.6

○相原・橋本駅連絡所は区民課、各出張所・津久井中央連絡所は津久井まちづくりセンター、佐野川・牧野連絡所は藤野まちづくりセンターに含む（相原連絡所は令和4年3月31日で閉鎖）。

○区民課、まちづくりセンター、出張所及び連絡所では、各種証明書の発行や届出等の業務範囲が異なる。

ウ パスポートの申請・交付

パスポートの申請受理及び交付を行う。

申請、交付件数

（令和5年3月31日現在）

	R3	R4	対前年度増減比
申請件数	1,874	5,521	194.6%
交付件数	1,809	5,158	185.1%

4 各まちづくりセンター

(1) 市民相談（市民相談員）

市民相談の開設日：城山まちづくりセンター水曜日、津久井まちづくりセンター月曜日、
相模湖まちづくりセンター第1・3火曜日、藤野まちづくりセンター第2・4火曜日
（祝日、年末年始を除く）午前9時～正午、午後1時～5時

令和4年度 各種相談の件数

(令和5年3月31日現在 単位：件)

相談の種類	総 計	城 山	津 久 井	相 模 湖	藤 野
市民相談	27	0※	23	2※	2※
法律相談	104	47※	43※	8※	6※
行政相談	3	2	1	0	0
人権相談	0	－	0	－	－
合 計	134	49	67	10	8

※事前予約制

(2) まちづくり会議や自治会等団体の支援等

まちづくりセンター（橋本地区は地域振興課内）に、地域政策担当職員を配置し、各地区に設置されているまちづくり会議等の支援を行うほか、各地区で把握した課題などについて、解決に向けた取り組みを進めるため、本庁や区役所各課機関と調整を行う。

(3) 施設の概要

センター名等	所在地	建築年月日	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)
大沢まちづくりセンター	大島1776-5	H19. 3. 20 ※1	1, 856. 90	1, 472. 38
城山総合事務所	久保沢1-3-1（本館）	S40. 1. 20	4, 377. 52	1, 286. 75
	（第1別館）	R1. 12. 1※1		3, 821. 86※5
	（第2別館）	H8. 3. 12		1, 616. 62
津久井総合事務所	中野633（本館）	S39. 11. 1	2, 812. 07	1, 722. 40
	（エレベーター棟）	H19. 3. 29		45. 96
	（別館）	S57. 10. 1		565. 53
	（別棟）	S63. 10. 1		103. 68
串川出張所	青山1012	H3. 3. 25	1, 587. 80※2	174. 10
鳥屋出張所	鳥屋1064	S58. 3. 20	2, 251. 85※2	187. 50
青野原出張所	青野原1250-1	H24. 3. 26	327. 87※3	145. 74
青根複合施設 ※4 （青根出張所）	青根1372-1	H30. 3. 23	1, 419. 78 （うち青根出張所 238. 13）	752. 60 （うち青根出張所 139. 34）
相模湖総合事務所	与瀬896	S57. 11. 30	4, 880. 42	2, 911. 34
相模湖観光案内所 ※6	与瀬1104-2	H21. 3（改築）	81. 00	56. 14
藤野総合事務所	小淵2000	S61. 8. 31	2, 466. 98	2, 925. 20
藤野観光案内所 ※6	小淵1702-3	H21. 3	122. 00	61. 73

※1 改修年月日を記載

※2 串川、鳥屋出張所の面積には、それぞれ串川、鳥屋地域センター分を含む。

※3 青野原出張所の面積は、青和学園敷地の一部

※4 青根複合施設内に、青根出張所、青根公民館、津久井消防署(青根分署)分を含む。

※5 城山総合事務所周辺公共施設再編整備事業に伴う公民館からの所管替分を含む。

※6 相模湖観光案内所は相模湖まちづくりセンター、藤野観光案内所は藤野まちづくりセンターが令和4年度から所管。

(4) 施設等の維持管理・維持補修

緑区合同庁舎及び大沢まちづくりセンターを除く各総合事務所及び各出張所の維持管理、維持補修を行っている。

5 地域センター

(1) 設置目的

市民の福祉の増進及びコミュニティ活動の推進を図るため。

(2) 施設の概要

(令和5年3月31日現在)

地域センター名	所在地	設置年月	敷地面積(㎡)	構 造	建築面積(㎡)	館内施設	令和4年度 利用件数 (件)	令和4年度 延利用人数 (人)
					延べ床面積(㎡)			
三井 地域センター	緑区三井 394-1	S60. 4	1, 031. 39	鉄筋コンクリート造平屋建	312. 59	和室(大)、(小)、 閲覧室	50	578
					332. 69			
小網 地域センター	緑区太井 252-1	H2. 6	973. 96	鉄筋コンクリート造 2階建	222. 00	1階：集会室 2階：会議室、和室	925	8, 121
					358. 41			
津久井中央 地域センター	緑区三ヶ木414	H9. 4	7, 056. 00 (津久井生涯学習センターを含む)	鉄筋コンクリート造 2階建	1, 094. 99 (津久井生涯学習センターを含む)	会議室、和室	368	3, 374
					88. 14			
串川 地域センター	緑区青山 1012	H3. 4	1, 587. 80 (串川出張所を含む)	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2階建	594. 89	1階：多目的ホール、図書室 2階：会議室、和室(大)、(小)、調理室	445	10, 960
					992. 98			
西青山 地域センター	緑区青山 3184-1	H13. 5	894. 74	鉄筋コンクリート・木造 平屋建	284. 30	和室(1)、(2)、浴室2室、台所、フィットネススペース、展示スペース	6	3, 646 (うち浴室利用者数 3, 599)
					284. 30			
串川ひがし 地域センター	緑区根小屋1619-1	H8. 4	3264. 02	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 平屋建	732. 22	集会室、会議室、視聴覚室、談話室、図書室	690	6, 819
					597. 97			
鳥屋 地域センター	緑区鳥屋 1064	S58. 4	2, 251. 85 (鳥屋出張所を含む)	鉄筋コンクリート造 2階建	662. 50	1階：講堂、図書室 2階：会議室(1)、(2)、和室	395	4, 194
					734. 98			
青根 地域センター	緑区青根 1926	S61. 4	10, 560. 54 (旧青根中学校を含む)	鉄筋コンクリート造 3階建	1, 760. 00 (旧青根中学校を含む)	1階：図書室 2階：和室(1)、(2) 3階：集会室	13	179
					332. 00			
合 計							2, 892	37, 871 (うち浴室利用者数 3, 599)

【区政策課…1】【地域振興課…2((4)アは相模湖まちづくりセンター)】 【区民課…3】
 【各まちづくりセンター…2(1)(2)(4)(5)((4)(5)は大沢を除く)、4((1)(4)は大沢を除く)】
 【津久井まちづくりセンター…5】

中 央 区 役 所

1 区政策

(1) 中央区基本計画の推進 【区政策課】

中央区基本計画に掲げた区の目指す姿の実現に向けて、区民との協働による取組等を検討・実施するもの。

【令和4年度の主な取組内容】

ア 高校生による意見交換会・異文化交流会の開催

(2) 中央区区民会議 【区政策課】

中央区区民会議は、区の課題やまちづくりの方向性について協議を行う場として設置した市長の附属機関である。委員数は25人以内で、区内9地区のまちづくり会議から推薦された者、区内で公益的活動を行う団体から推薦された者、区内の住民（公募により3人を選任）、学識経験のある者により構成され、任期は委嘱の日から2年となっている。

令和4年度は、令和2年7月から令和4年7月までの第6期区民会議の活動報告書を作成し、令和4年7月からの第7期区民会議では中央区区民会議重点行動の検討等を行った。

令和4年度の開催状況

(令和5年3月31日現在)

回次	開催月日	出席者数	傍聴者数	審 議 内 容
第6期 5	令和4年 5月25日	23人	1人	第6期中央区区民会議重点行動の検討について
第6期 6	7月28日	16人	1人	第6期中央区区民会議活動報告書（案）について
第7期 1	8月22日	19人	0人	・中央区区民会議について ・会長、副会長の選出について ・第6期までの取組と今後の審議事項について
第7期 2 小委員会	10月26日	23人	0人	第7期中央区区民会議重点行動の検討について ・検討取組①「子育て支援」 ・検討取組②「子どもの健全な育成環境の充実」 ・検討取組③「相模原駅周辺地区におけるにぎわいの拠点づくり」 ・検討取組④「公共交通網の構築」 ・検討取組⑤「地域ネットワークの充実」 ・検討取組⑥「都市の自然を次世代につなげるまちづくり」
第7期 3 小委員会	12月22日	19人	0人	第7期中央区区民会議重点行動の検討について
第7期 4 小委員会	令和5年 2月2日	22人	0人	第7期中央区区民会議重点行動の検討について
合 計		延122人	延2人	

(3) 広報 【区政策課】

ア 区版広報紙の発行

区民意識や一体感の醸成を図るため、区に関係する行政情報や地域情報を掲載している。

広報紙は、新聞折込、新聞未購読世帯等へのポスティング及び市関係施設等への配架により配布している。

イ 区版ホームページの運営

区からのお知らせや区長レポート、イベント情報、人口などの基礎情報、まちづくり情報等を掲載し、随時、最新情報に更新している。

ウ その他情報発信

Instagram、Facebook、エフエムさがみ、中央区インフォメーションコーナー、デジタルサイネージにおいて、区内のイベント情報やニュース等を紹介し、随時、最新情報に更新している。

(4) 市民相談【区政策課】

相談室の開設：月～金曜日（祝日、年末年始を除く）午前9時～午後5時

令和4年度 市民相談の件数（中央区）

（令和5年3月31日現在 単位：件）

相 談 の 種 類	件 数	相 談 の 種 類		件 数
市 民 相 談	2,631	交 通 事 故 相 談		110
法 律 相 談	775	在 留 手 続 相 談		15
行 政 相 談	1	外国人相談	英 語	38
人 権 相 談	1		中 国 語	150
税 務 相 談	80		スペイン語	228
司 法 書 士 相 談	46		日 本 語	49
新築・増改築・修理等の相談	9		フィリピン語	53
労 働 相 談	100		ベトナム語	19
社 会 保 険 労 務 士 相 談	22		ポルトガル語	43
行 政 書 士 相 談	35		その他言語	1
不 動 産 相 談	61	合 計		4,467

(5) まちづくりセンター等の維持管理【区政策課】

大野北まちづくりセンター、田名まちづくりセンター及び上溝まちづくりセンターの維持管理を行っている。

(6) 区選挙管理委員会【区政策課】

区の選挙管理委員会では、選挙人名簿の調製や投票、開票、選挙啓発などの選挙事務のほか、検察審査員候補者予定者及び裁判員候補者予定者の選定などを行っている。

事業の詳細は「選挙」の項目を参照

2 地域振興

(1) 区の魅力づくり事業【地域振興課】【区政策課】

中央区の魅力を再発見・創造し、広く区内外に発信することで、区への愛着や誇りの醸成を図り、区民の交流やまちづくりへの参画を推進した。

ア 宇宙に飛び出せ！中央区こどもカレッジ

市内在住・在学の小学3～6年生を対象として、宇宙に関する体験型イベントを実施した。

令和4年度参加者数：オンラインイベント（2/11）79名、オフラインイベント（3/11）87名

イ 中央区シールブック

子どもたちに楽しみながら区の魅力を知ってもらうためのシールブックを区内窓口で配布した。

令和4年度作成部数：15,000部

ウ 中央区ガイドブック

区の魅力スポット等を写真で紹介するガイドブックを転入者に配布した。

令和4年度作成部数：10,000部

エ 中央区花手水

区内神社の手水舎を花で彩るイベントを実施した。

令和5年1月1日～6日、2月25日～3月5日の計2回実施

オ 中央区フォトキャンペーン

Instagramを活用したフォトキャンペーンを実施した。

投稿総数：82件

(2) 区民との協働の推進【地域振興課】【区政策課】

ア 中央区みらい協働プロジェクト

持続可能なコミュニティ形成の観点から、区民との協働により解決すべき地域課題について、広く区民が参画し、その課題解決や活性化に向けた具体的な取組を推進するため、平成29年度から令和3年度まで、「区への愛着を高める」「担い手を増やす」の二点を活動目標とした事業を企画、実施した。令和4年3月に、5年間の活動の区切りとして活動記録誌をまとめた。

イ 中央区学生連携事業

(ア) 目的

若年層の発想により、地域資源の再発見や効果的な活用方法等について事業を企画・提案し、今後の区の魅力創出につなげるとともに、参加学生の愛着につなげる。

(イ) 大学生による主な活動

・フィールドワーク

区の魅力創出・再発見をテーマとして区内各所を現地調査し、事業アイデアを企画提案した。

・区事業への参画

中央区防災フェスティバルにおいて、クイズラリーの企画運営を行った。

(3) 地域活性化イベント【地域振興課】

相模原市の観光を振興し、地域の活性化とシティセールスの推進を図るため、実行委員会が実施する地域活性化イベントに対して支援した。

ア 第34回大野北銀河まつり

実施時期：令和4年8月6日（土）、7日（日）

場 所：鹿沼公園

主な内容：地域の各種団体による音楽やダンス等のステージ披露、手作りマルシェ、幼児絵画展示など

来場者数：約190,000人

（新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じた上で3年ぶりに実施）

イ さがみのまつり第7回ペインティングパフォーマンスグランプリ2022

実施時期：令和4年12月18日（日）

場 所：市道中央15号線道路（中央区中央1丁目3付近）

主な内容：ライブペインティングの書道パフォーマンス、地域の活動団体によるステージイベントなど

来場者数：約1,500人

(4) 商店街振興【地域振興課】

利便性の高い魅力ある商店街づくりを支援するとともに、商店街の活性化のための取組を支援した。

ア 商店街環境整備事業補助

9,651,000円

(ア) 共同駐車場整備維持事業

674,000円（1団体）

(イ) 自動車駐車場利用券共同購入事業

815,000円（2団体）

(ウ) 街路灯維持管理事業【街路灯電気料】

7,654,000円（16団体）

(エ)

〃

【街路灯修繕】

53,000円（1団体）

(オ) 街路灯撤去費補助金

20,000円（1団体）

(カ) 施設修繕事業補助金

435,000円（1団体）

イ 商店街にぎわいづくり支援事業補助

558,000円

(ア) 情報発信事業

94,000円（1団体）

(イ) イベント事業

420,000円（5団体）

(ウ) ステップアップ事業

44,000円（1団体）

ウ アドバイザー派遣

0円（令和4年度実施なし）

エ 新型コロナウイルス経済対策事業 6,180,000円
 がんばる商店街等応援補助金 6,180,000円（7団体）

（５）観光行事 【地域振興課】

ア 上溝夏祭り

江戸末期から伝わる伝統あるまつりで、7月下旬の土・日曜日に開催されている。上溝商店街通りを中心に、多くの御輿、山車が繰り出す。（昭和57年「かながわのまつり50選」に選定）（新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により、令和2・3・4年度は開催中止）

イ 第49回相模原納涼花火大会

相模原納涼花火大会は、昭和26年に「水郷田名」の復興を願って灯籠流しとともに花火が打ち上げられたのが始まりで、相模川高田橋付近の河畔で開催されている。

実施時期：令和4年8月20日（土）

来場者：約15,000人

発数：約10,000発

主催：相模原納涼花火大会実行委員会

（新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じた上で、3年ぶりに通常開催）

（６）安全で安心なまちづくり 【地域振興課】

ア 中央区安全・安心まちづくり推進協議会

区民、地域団体、行政との協働により、地域における犯罪や交通事故の防止等に取り組み、安全で安心な中央区の実現を目指し、平成30年4月に設立した。

構成員 26団体（自治会関係9団体、交通安全関係4団体、防犯関係4団体、教育関係3団体、福祉関係2団体、事業者関係2団体、行政関係2団体）

イ 交通安全思想及び防犯思想の普及啓発

項目ごとの具体的な活動状況

項 目	具 体 的 な 活 動
安全・安心まちづくり啓発活動	・交通安全・防犯に関する各季のキャンペーンの実施 ・安全・安心パトロールの実施 ・中央区あったかドライブプロジェクトの実施 ・児童・生徒を対象とした安全・安心まちづくりに関する意識啓発 ・安全・安心まちづくりに向けた取組、施策等の情報提供 ・振り込め詐欺に関する意識啓発 ・住環境を地域で見守る意識啓発 ・中央区自転車マナーアップデーの実施 ・「相模原市安全に安心して自転車を利用しようよ条例」の周知、啓発 ・電柱幕・指導旗・横断旗の配布 ・「安全・安心メール」、「ひばり放送」による情報の発信
安全・安心まちづくりに関する地域活動支援	・安全・安心まちづくり推進協議会各支部への助成 ・地区交通安全母の会等への助成 ・「こども110番の家」活動の支援

(ア) 交通・防犯啓発看板等配布

令和4年度 配布団体数 13団体
配布枚数 22枚

(イ) 指導旗・横断旗配布

令和4年度 配布団体数 6団体
配布枚数 90枚

ウ 交通安全及び防犯に係る関係団体との連絡調整

(ア) 交通要望件数・要望内容

令和4年度 件数：40件

主要要望内容：信号機の設置・種類変更、横断歩道の設置など公安委員会に関する要望の他、啓発看板の設置、カーブミラー等の安全対策に関する要望

(イ) 防犯要望件数・要望内容

令和4年度 件数：13件

主要要望内容：防犯灯（不点灯、破損、設置）に関する要望

エ 防犯灯の設置・維持管理

市管理防犯灯の新設・再設・移設・撤去の状況〔中央区〕

区分	令和4年度設置（撤去）灯数					灯数 増減	R5. 3. 31 灯数
	新設	再設	移設	撤去	計		
灯数（灯）	112	—	5	—	117	112	17, 159

自治会管理防犯灯の再設・移設・撤去及び維持管理費補助金の状況〔中央区〕

区分	令和4年度設置（撤去）灯数					R5. 3. 31 補助対象灯数（実績）
	新設	再設	移設	撤去	計	
灯数（灯）	—	0	0	0	0	153
設置費補助金（円）	0		維持管理費補助金（円）			296, 964

※平成28年度以降、防犯灯の新設は原則市管理のみとしている。

オ 空家等対策

居住者不在のまま、建物が長期間放置され、老朽化やごみの投棄などで問題となっている空家等について、その所有者等に適切な管理を行うよう依頼するとともに、民間が発行する空家情報紙を活用し、市の空家等に関する相談窓口等について情報提供を行った（令和4年度新規受付件数：41件）。

カ 路上喫煙の防止対策

「相模原市路上喫煙の防止に関する条例」の周知及び路上喫煙防止を図るため、地域情報紙において啓発を行った。なお、例年実施しているキャンペーンは新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

キ 落書き行為の防止対策

(ア) 落書き防止の啓発

落書き行為の防止と防犯意識の高揚を図るため、地域情報紙において啓発を行った。

(イ) 消去用具等の貸出し

落書きの消去作業等に必要な用具を貸出した（令和4年度実績：0件）。

(7) 地域防災 【地域振興課】

区内の災害に備え、区の防災体制を整えるとともに、訓練を実施している。

相模原市地域防災計画により、災害発生時には中央区本部が設置される。

ア 中央区役所各所属の主な所掌事務

区 政 策 課	所管施設の災害状況調査及び初期間い合わせ窓口に関すること。
地域振興課	区本部事務局の運営及び避難所に関すること。 一時滞在施設の運営に関すること。 災害情報の収集及び伝達に関すること。
中央6地区まちづくりセンター	現地対策班（中央区の6公民館に限る。）の運営並びに災害情報の収集及び伝達に関すること。 区本部運営の補助に関すること。
区 民 課	り災証明（火災によるものを除く）等諸証明の発行に関すること。
大野北・田名・上溝まちづくりセンター	現地対策班の運営並びに災害情報の収集及び伝達に関すること。

イ 災害対応状況

災害状況等に応じて相模原市地域防災計画に基づく体制を配備し、各種災害対応を行った。

災害対応状況〔中央区本部〕

発生日	災害内容	最大配備体制	最大配備職員数
令和4年7月15日（金）	風水害	風水害情報連絡体制（レベル0）	3名
令和4年7月16日（土）	風水害	風水害情報連絡体制（レベル1）	9名
令和4年8月18日（木）	風水害	風水害情報連絡体制（レベル0）	2名
令和4年9月19日（月）	風水害（台風14号）	風水害情報連絡体制（レベル0）	2名
令和4年9月23日（金）	風水害（台風15号）	風水害情報連絡体制（レベル0）	4名

ウ 防災訓練等

区役所職員等を対象として訓練及び研修を実施した。

(ア) 中央区役所職員伝達訓練

実施日時：令和4年4月8日（金）午後6時～午後6時45分

内 容：区本部緊急連絡網及び各所属が定める緊急連絡網に基づく電話による伝達訓練

(イ) 現地対策班担当職員研修

実施時期：令和4年4月～5月

内 容：現地対策班担当職員を対象にした現地対策班の開設・運営及び防災無線等通信機器の操作に係る研修

(ウ) 無線通信等訓練

実施時期：令和4年6月～令和5年3月（毎月1回実施）

内 容：中央区役所現地対策班担当職員を対象に、本市における災害用通信機器（デジタル簡易無線及び災害時有線電話であるスマートフォン）を使用した通信機器操作の習熟を図る訓練

(エ) 市総合防災訓練中央区地域会場訓練（光が丘地区）

実施日時：令和4年9月4日（日）午前8時30分～正午

内 容：令和4年度相模原市総合防災訓練の中央区地域会場である光が丘地区において、大規模地震災害発生時における行政機関等との連携、地域住民の防災活動に必要な知識や技術を習得することを目的とし、地域が主体となる総合的な訓練

(オ) 中央区役所初動対応訓練

a 中央区本部運営訓練

実施日時：令和4年11月

内 容：中央区本部からの指示、情報提供のほか、現地対策班及び避難所からの災害・被害状況の報告事項等を災害シナリオの経過時間毎に付与し、状況付与の内容を予め示さないブライ

ンド型訓練

b 地区・区役所情報伝達連携訓練

実施日時：令和4年11月13日（日）午前9時30分～午前11時30分

内 容：光が丘地区と中央区役所が合同で防災訓練を行うことにより、災害発生時の各組織の行うべき役割を確認するとともに、各組織の連携強化や防災意識の向上を図る訓練

実施日時：令和4年11月20日（日）午前8時30分～正午

内 容：清新地区と中央区役所が合同で防災訓練を行うことにより、災害発生時の各組織の行うべき役割を確認するとともに、各組織の連携強化や防災意識の向上を図る訓練

エ 避難所

自主防災組織、学校及び避難所担当職員で構成する避難所運営協議会の運営支援、担当職員の研修及び運営に要する消耗品の整備を行っている。

(ア) 避難所数：31箇所

(イ) 訓練実施状況（合同訓練含む）令和4年度：21箇所（令和3年度：19箇所）

(ウ) 避難所担当職員研修

実施時期：令和4年5月

内 容：避難所担当職員等の基本的な役割、感染症対策を踏まえた避難所等開設・運営方法を身に付けるとともに、避難所運営協議会との連携について理解することにより、担当職員の知識・スキルの向上を図る訓練

(8) 自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進 【中央6地区まちづくりセンター】

自治会等集会所の建設補助及び融資等

自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進を目的として、集会所の建設補助及び融資等を通してその活動の拠点となる集会所の保有を促進している。

具体的には、自治会等集会所の用地取得費、建設費及び修繕費等の一部助成並びに集会所の用地又は建物の賃借料の一部助成を行っている。また、自治会が、市が指定した金融機関から自治会等集会所の用地取得、建設等に必要の資金の融資を受けられる制度も設けている。

自治会の集会所等の保有状況〔中央区〕

(令和5年3月31日現在)

自治会数	所 有		借 用		合 計	保有率
	単 独	共 有	単 独	共 用		
192	95	2	23	29	149	77.6%

ア 令和4年度の建設費等補助の状況

(ア) 自治会法人本久自治会 (修繕・バリアフリー) 1,694,000円

(イ) 自治会法人緑が丘二丁目自治会 (修繕) 788,000円

イ 令和4年度の賃借料補助の状況 なし

ウ 令和4年度の融資制度の利用状況 なし

(9) まちづくり会議 【中央6地区まちづくりセンター、大野北・田名・上溝まちづくりセンター】

まちづくり会議は、地区のまちづくりの課題等について自主的に話し合い、課題解決に向け、構成団体などが協働して取り組むために、本市のまちづくりを進めてきた22の地区（うち区内9地区）ごとに設置されている。

まちづくり会議は、地区自治会連合会や地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、公民館など、各地域で活動している団体の代表等を中心に構成され、情報や課題の共有、地域課題解決に向けた取組等についての話し合い、地域活性化事業交付金申請事業への意見・助言等を行っている。また、市と協働して地区まちづくりを考える懇談会を実施している。

令和4年度は、区内9地区全体で、委員総数198人、延べ開催回数57回、延べ出席者数967人となっている。

令和4年度の開催状況

地区名	小 山	清 新	横 山	中 央	星が丘	光が丘	大野北	田 名	上 溝
開催回数	6	6	9	5	5	6	8	8	4

(令和4年度は、清新、横山、星が丘、上溝での「地区まちづくりを考える懇談会」は未実施)

(10) 地域活性化事業交付金 【中央6地区まちづくりセンター、大野北・田名・上溝まちづくりセンター】

より多くの市民の参加と協働による地域の活性化を目指し、本市のまちづくりを進めてきた22の地区で展開される市民による自主的な事業に対して交付される交付金

交付金の対象事業は、市内22地区を単位に実施される各地区の活性化に資すると認められる事業

令和4年度における区内9地区の交付金交付状況 (令和5年3月31日現在)

件数 13件 金額 5,965,000円

3 各まちづくりセンター

(1) まちづくり会議や自治会等団体の支援等【中央6地区まちづくりセンター、大野北・田名・上溝まちづくりセンター】

中央6地区(小山・清新・横山・中央・星が丘・光が丘)、大野北地区、田名地区、上溝地区に、地域政策担当職員等を配置し、地区自治会連合会の活動支援や地域活動団体の事業の調整を行うほか、各地区で抱えている課題や問題などについて、解決や対策に向けた取組を進めている。

(2) 施設の概要【区政策課】

センター名	住 所	建築年月日	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)
大野北	中央区鹿沼台 1-10-20	S53. 3. 24	3,227.33	1,730.41
田 名	中央区田名 4834	H20. 3. 14 ※	2,693.42	1,577.41
上 溝	中央区上溝 7-7-17	H3. 11. 6	1,866.29	2,957.09

※改修年月日を記載

4 届出処理、証明書交付、その他相談件数【区民課、大野北・田名・上溝まちづくりセンター】

(1) 各種届出の処理

住民異動届、印鑑登録申請、戸籍届出、通知カード・マイナンバーカードに係る届出の処理を行った。また、まちづくりセンターでは、国民健康保険、国民年金などの各種届出の受付、市税の収納等の処理も行った。

(2) 各種証明書の交付

住民基本台帳に係る証明書、印鑑登録証明書、戸籍に係る証明書、市税に関する証明書等の交付を行った(※は、まちづくりセンター、連絡所での扱い)。

(3) 届出処理、証明書交付件数の比較

年度	種 別	中央区計	区民課	大野北	田 名	上 溝
令和3年度	届出・処理	198,647	131,605	34,362	16,264	16,416
	証 明	326,422	256,617	31,613	19,550	18,642
	合 計	525,069	388,222	65,975	35,814	35,058
令和4年度	届出・処理	197,932	138,248	31,143	14,595	13,946
	証 明	311,403	246,172	29,084	18,278	17,869
	合 計	509,335	384,420	60,227	32,873	31,815
増減率(%)	届出・処理	99.64%	105.05%	90.63%	89.74%	84.95%
	証 明	95.40%	95.93%	92.00%	93.49%	95.85%
	合 計	97.00%	99.02%	91.29%	91.79%	90.75%

相模原駅連絡所、光が丘連絡所は区民課に含む（光が丘連絡所は令和4年3月31日をもって廃止）。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度は連絡所を一時休止した。

届出処理件数はマイナンバーカード交付件数を含む。

(4) その他相談件数【大野北・田名・上溝まちづくりセンター】

年度	大野北	田 名	上 溝※
令和3年度	4,902	2,830	509
令和4年度	4,590	4,434	594

市の業務等に関する市民からの相談・問い合わせ等の受付件数（窓口・電話）

※上溝まちづくりセンターは国民年金に関する相談のみ

5 横断的なチームによる事業 【区政策課】

課・班を越えて、中央区役所内のお互いの業務に関心を持ち、意見を出し合い、成果を共有できる環境づくりの一環として、中央区役所内に横断的なチームを設置した。

(1) 広報チーム（6名）

内容：中央区 Instagram の効果的な情報発信を検討、企画し、グルメ投稿や三菱重工相模原ダイナボアーズと Instagram キャンペーンの実施等により、フォロワー数が増加した。

(2) さくら文学賞チーム（6名）

内容：中央区の魅力の発信と新たな魅力の発見につなげるため、中央区を舞台とした小説を公募するさくら文学賞を実施し、入賞作品の作品集を作成、配布した。

応募総数：38 作品

大 賞：1作品「妙見橋で会いましょう」 作者 ペンネーム 青井 月

区長賞：2作品「いつだって、どこだって」 作者 ペンネーム 寅衛 まさお

「宙のほとりの私たち」 作者 ペンネーム 春日 彩花

令和4年度作成部数：約2,000部

【区政策課…1(1) (2) (3) (4) (5) (6)、2(1) (2)、3(2) 5】

【地域振興課…2(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7)】

【中央6地区まちづくりセンター…2(8)】

【中央6地区まちづくりセンター、大野北・田名・上溝まちづくりセンター…2(9) (10)、3(1)】

【区民課、大野北・田名・上溝まちづくりセンター…4】

南 区 役 所

1 区政策

(1) 区別基本計画の推進

南区区民会議での議論を踏まえ、区別基本計画に掲げた取組等の推進方策について、協働の視点から検討・実施するものである。

令和4年度の主な取組内容

- ・南区若者参加プロジェクト実行委員会主催「第9回More輝区～南区アイディアコンペ～」の開催

(2) 南区区民会議

南区区民会議は、区の課題やまちづくりの方向性について協議を行う場として設置した市長の附属機関である。委員数は25人以内で、区内のまちづくり会議から推薦された者、区内の公益的活動を行う団体から推薦された者、公募により選ばれた区内の住民、学識経験者などにより構成され、任期は委嘱の日から2年となっている。

令和4年度の開催状況

(令和5年3月31日現在)

回次	開催月日	出席者数	傍聴者数	審議内容等
第6期 6	5月25日	16	0	・令和3年度南区役所事業報告 ・令和4年度南区役所事業について ・第6期南区区民会議の活動報告について
第7期 1	9月13日	19	0	・南区区民会議の概要等について ・第1期から第6期までの取組について ・令和4年度南区役所事業について ・第7期南区区民会議のテーマについて
第7期 2	11月16日	14	0	・第7期南区区民会議の全体スケジュールについて ・「地域活性化のための取組方法の検討」について
第7期 3	令和5年 2月14日	17	0	・報告 第2回南区区民会議の結果について ・議題「地域活動への参加」について
合計		延べ66人	延べ0人	

(3) 区版広報、ホームページ

ア 区版広報紙の発行

区民意識や一体感の醸成を図るため、区内に関係する行政情報や地域情報を掲載している。広報紙は、新聞折込、新聞未購読世帯等へのポスティング及び市関係施設等への配架により配布している。

イ 区版ホームページの運営

区からのお知らせや区長談話室、イベント情報、人口などの基礎情報、まちづくり情報等を掲載し、随時、最新情報に更新している。

(4) 市民相談

相談室の開設：月～金曜日（祝日、年末年始を除く）午前9時～正午、午後1時～午後5時

令和4年度 市民相談の件数(南区)

(令和5年3月31日現在 単位：件)

相談の種類	件数	相談の種類	件数
市民相談	1,869	新築・増改築・修理等の相談	5
法律相談	674	社会保険労務士相談	16
行政相談	1	不動産相談	31
人権相談	2	行政書士相談	16
税務相談	55	交通事故相談	16
司法書士相談	53	合計	2,738

(5) 行政資料コーナーの運営

行政資料コーナーは市民向けの資料室として、公文書の公開請求及び個人情報の開示等の請求の受付をはじめ、市政に関する情報の提供、相談、案内を行っている。また、市、国、県等の行政資料を配架し、閲覧に供しているほか、市の有償刊行物の販売も行っている。

令和4年度(令和5年3月31日現在 単位：件)

利用内容	件数	利用内容	件数
公文書公開請求	13	資産公開閲覧	0
保有個人情報開示請求	7	コーナー利用者	1,295

(6) 施設等の維持管理・維持補修

南区合同庁舎及び南区各まちづくりセンターの維持管理、維持補修を行っている。

ア 施設の概要

施設の名称	住所	建築年月日	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)
南区合同庁舎	南区相模大野 5-31-1	S 58. 8. 27	8,364. 48	7,483. 88

(7) 区選挙管理委員会

区の選挙管理委員会では、選挙人名簿の調製や投票、開票、選挙啓発などの選挙事務のほか、検察審査員・裁判員候補者予定者の選出などを行っている。事業の詳細は「選挙」の項目を参照

2 地域振興

(1) 区の魅力づくり事業

区民としての一体感を育み、区への愛着や誇りなどの意識の醸成を図るとともに、区民相互の交流を支援・促進するため、区の魅力づくり事業を実施している。

令和4年度の主な取組

事業名	開催日	場所	参加者数等
相模大野ステーションピアノ	令和4年12月14日(水)～25日(日)	小田急相模大野ステーションスクエアエントランス前・アトリウム広場	演奏者延べ305人 動画再生数 約490,000回 (R5. 3. 31 現在)
相模大野カジュアルピアノ	令和5年3月16日(木)～22日(水)	小田急相模大野ステーションスクエアエントランス前・アトリウム広場	演奏者延べ409人
「南区私のイチ押し写真」Instagram写真展	令和4年12月5日(月)～	Instagramにて公開 アカウント： minamiku_ichioshiphoto	応募作品 95作品

事業名	開催日		場所	参加者数等
南区少年野球大会 (相模原市南区長杯争奪・兼 相模原市南部少年野球大会)	秋季 大会	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止		
	春季 大会	令和5年2月18 日(土)～3月5日 (日)	相模台公園野球場ほか	29チーム 登録選手数469人
南区オリジナル婚姻記念証及 び出生記念証 配布事業	南区内窓口に婚姻届又は出生届を提出した方に、オリジナルの記念証を配布した。作成枚数は、クリアファイル2,500枚、出生記念証1,500枚、婚姻記念証1,000枚。令和3年7月27日(火)～令和4年10月31日(月)(配布終了)まで			
「南区ガイドマップ」の発行	子育て世代をメインターゲットに、家族で出かけられるよう南区の自然、文化、歴史、イベント、バス路線図などが掲載されているガイドマップを発行した。発行部数は12,000部。			
「南区シティマップナビタ」 の発行	南区内の地図や南区内の7地区の魅力を紹介する広告付マップを制作した。発行部数は10,000部。			
南区PRカードの発行	シティプロモーションを推進するため、南区の魅力を紹介するPRカードを作成した。発行部数は12,000部。			
「南区インフォメーション BOX」の企画・運営	bono 相模大野の一角にあり、映像や展示等により、南区の魅力や情報を発信した。			

(2) 自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進

自治会等集会所の建設補助及び融資等

自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進を目的として、その活動の拠点となる自治会等集会所の保有を促進しており、用地取得費や建設費及び賃借料の一部の助成のほか、資金の融資が受けられる制度を設けている。

自治会の集会所等の保有状況

(令和5年3月31日現在)

自治会数	所 有		借 用		合 計	保有率
	単 独	共 有	単 独	共 有		
195	65	58	28	12	163	83.6%

ア 令和4年度の建設費等補助の状況

(ア) 自治会法人ひのき台自治会集会所建設等助成事業(修繕) 475,000円

(イ) 自治会法人下磯部自治会連合会自治会集会所建設等助成事業(修繕) 780,000円

(ウ) 自治会法人東林間自治会集会所建設等助成事業(新築) 9,800,000円

(エ) 自治会法人東林間自治会集会所建設等助成事業(太陽光) 1,980,000円

(3) 安全で安心なまちづくり

平成29年度から、区役所機能強化の一環で路上喫煙防止、空家対策、落書き防止等も対応している。また、平成30年度には南区安全・安心まちづくり推進協議会が設立され、区も構成団体となっている。

ア 交通安全思想及び防犯思想の普及啓発

項目ごとの具体的な活動状況

項 目	具 体 的 な 活 動
安全・安心まちづくり 啓 発 活 動 内 容	・安全・安心まちづくりに関する各種キャンペーンの実施 ・安全・安心パトロールの実施 ・相模原南交通安全協会と共催による下校時パトロールの実施 ・安全・安心まちづくりに向けた取組、施策等の情報提供 ・区内高校での相模原地区交通安全デーの実施
安全・安心まちづくりに関 する 地 域 活 動 支 援	・さがみはら安全安心ステーションの活用 ・安全・安心まちづくり推進協議会各支部への助成 ・各地区交通安全母の会への助成 ・南区学生自転車会議の活動支援 ・こども110番の家の活動支援

令和4年度の交通・防犯啓発看板等の配布状況：配布団体・枚数 34団体、66枚

イ 交通安全及び防犯に係る関係団体との連絡調整

令和4年度交通・防犯要望件数：24件

主要要望内容：交通規制標識、横断歩道及び信号機の設置、横断歩道の道路標示の補修など公安委員会に関する要望

ウ 防犯灯の設置・維持管理

令和4年度 市管理防犯灯の新設・再設・移設・撤去の状況（南区）

区分	令和4年度設置（撤去）灯数					灯数 増減 A-D	R5.3.31 灯数
	新設 A	再設 B	移設 C	撤去 D	計		
灯数（灯）	110	0	1	1	112	109	17,381

令和4年度 自治会管理防犯灯の再設・移設・撤去及び維持管理費補助金の状況〔南区〕

区分	令和4年度設置（撤去）灯数					R5.3.31 補助灯数
	新設 A	再設 B	移設 C	撤去 D	計	
灯数（灯）	0	0	0	26	26	74
設置費補助金（円）	0		維持管理費補助金（円）			203,574

※新設については、平成28年度より原則として市管理防犯灯による対応となった。

エ 路上喫煙防止に係る周知・啓発

実施日時：令和4年度は中止（新型コロナウイルスの感染拡大防止のため）

内 容：路上喫煙禁止地区及び路上喫煙重点禁止地区における啓発キャンペーンの実施

オ 空家等に係る相談等

居住者不在のまま、建物が長期間放置され、老朽化やごみの投棄などで問題となっている空家等について、その所有者等に適切な管理を行うよう依頼するとともに、市の空家等に関する相談窓口等について情報提供を行った（令和4年度新規受付件数：48件）

カ 落書き行為の防止に係る周知・啓発

実施日時：令和4年度は実施なし

内 容：駅前など落書きが多くみられる場所における啓発キャンペーンの実施

（4）商店街振興

区内商店街の利便性の高い魅力ある商店街づくりを支援するとともに、商店街の活性化のための取組の支援を行った。あわせて、新型コロナウイルス感染症対策のための取組の支援等を行った。

ア 商店街環境整備事業補助	5,017,000円
（ア）施設整備事業（防犯カメラ設置）	0円
（イ）自動車駐車場利用券共同購入事業	162,000円（2団体）
（ウ）街路灯維持管理事業【街路灯電気料】	4,321,000円（11団体）
（エ）〃【街路灯修繕】	514,000円（2団体）
（オ）〃【街路灯撤去】	20,000円（1団体）
イ 商店街にぎわいづくり支援事業補助	840,000円
（ア）情報発信事業	0円
（イ）イベント事業	840,000円（8団体）
ウ アドバイザー派遣	0円

(ア)アドバイザー派遣事業	0円
エ 新型コロナウイルス経済対策事業	11,157,000円
(ア)がんばる商店街等応援補助	11,157,000円(9団体)

(5) 観光施設

ア 相模の大風センター

江戸時代からの歴史を誇る相模の大風揚げ文化の保存・継承と郷土意識の醸成、風づくりなどを通して世代間交流ができる施設として、平成15年4月20日に開館。「新磯こどもセンター」と高齢者の健康増進活動などを支援する「新磯ふれあいセンター」との複合施設（愛称：れんげの里あらいそ）である。

施設内容：展示ホール、工作室、ギャラリー

休 館 日：年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）ほか

年度別利用状況

（令和5年3月31日現在 単位：人）

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
見学者数(大風センター)	1,419	2,684	3,039
工作室の利用者数	0	1,378	1,928

イ 風と花の観光休憩所あらいそ

相模川に多くの観光客が安心して訪れることができる観光環境の向上を図る目的で、平成23年度の公衆トイレ、駐車場、休憩スペース設置に引き続き、平成24年度は倉庫兼作業所を設置した。

開場時間：3月から10月は午前7時から午後7時まで、11月から2月は午前7時から午後6時まで

休 所 日：なし

施設内容：駐車場8台（内大型観光バス3台）、公衆トイレ、休憩スペース、倉庫兼作業所

(6) 観光行事

相模の大風まつり

5月4、5日に新磯地区で行われる江戸時代から続く伝統行事で、最大で一辺の長さ8間（約14.5m）もある「相模の大風」が春風に乗り大空に舞い上がる壮観さは、まさに日本一である。

開催日 令和4年 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止

(7) 地域活性化イベント

ア 東林間サマーわあ！ニバル

平成4年に地域の振興と交流を目的に始められた阿波踊りを中心としたまつりである。地元東林間の阿波踊り連はもとより、本場徳島や高円寺などからも参加があるほか、来場者も「にわか連」に参加できる。

開催日 令和4年 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため代替として「東林間阿波踊り」を実施

イ 相模原よさこいRANBU！

平成11年に始められたエネルギッシュなダンスイベントである。よさこい踊りの伝統と個性的な創作ダンスの新鋭さが織り成すまつりで、古淵駅前通り周辺はリズムカルな音楽と表現豊かなチームダンスの熱気であふれる。

開催日 令和4年 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止

(8) 地域防災

区内の災害に備え、区の防災体制を整えるとともに、訓練を実施している。

相模原市地域防災計画により、災害発生時には南区本部が設置される。

ア 南区役所各所属の主な所掌事務

区政策課	現地対策班との連絡調整に関すること。 所管施設の災害状況調査並びに初期間い合わせ窓口に関すること。
地域振興課	区本部の設置・運営に関すること。 避難所・一時滞在施設の運営に関すること。
区民課	り災証明に関すること。
まちづくりセンター	現地対策班の運営並びに災害情報の収集及び伝達に関すること。

イ 防災訓練

本部職員及び特命担当員を対象として訓練を実施した。

(ア) 避難所担当職員等研修

実施日：令和4年5月26日（木）、27日（金）午前9時から午後3時30分まで

内 容：避難所担当職員として必要な避難所の開設・運営等に関する知識の習得を図るための研修

対象者：新任避難所担当職員、新任一時滞在施設・避難施設応援担当職員、その他希望者

(イ) 避難所担当職員等実技訓練（避難所担当職員等研修の一部）

実施日：令和4年5月26日（木）、27日（金）午前9時から午後3時30分まで

内 容：仮設トイレや発電機など、避難所運営に必要な資機材の取扱いについて訓練を実施することで、避難所担当職員、一時滞在施設・避難施設応援担当職員として必要な知識及び経験の習熟を図る訓練

対象者：新任避難所担当職員、新任一時滞在施設・避難施設応援担当職員、その他希望者

(ウ) 帰宅困難者対策等訓練

実施日：令和4年11月8日（火）午後1時30分から午後5時まで

内 容：災害時における駅前滞留者や帰宅困難者の発生を想定し、帰宅困難者の誘導体制や一時滞在施設の開設・運営、区本部との情報収集・伝達方法の確認を図る訓練

対象者：一時滞在施設・避難施設応援担当職員

(エ) 南区本部停電訓練

実施日：令和4年10月1日（土）午後5時30分から午後7時頃まで

内 容：実際に非常用発電装置が作動している状態で、どの程度の照明や機器類が使用できるか確認し、南区本部の活動への影響を検証する訓練

対象者：南区本部職員

(オ) 南区職員初動対応訓練

実施日：令和5年2月9日（木）午後2時から午後3時30分まで

内 容：発災時における区本部及び現地対策班に求められる初動対応について、対応方法を再確認するとともに、南区職員の防災行動力の向上を図ることを目的とする訓練

対象者：南区本部職員、南区現地対策班職員

(カ) デジタル地域防災無線等通信訓練（計8回）

実施日： 令和4年 6月28日（火）午前9時～ 令和4年 7月26日（火）午前9時～（中止）
 令和4年 8月25日（木）午前9時～ 令和4年 9月28日（水）午前9時～
 令和4年10月25日（火）午前9時～ 令和4年11月22日（火）午前9時～
 令和4年12月21日（水）午前9時～ 令和5年 1月24日（火）午前9時～
 令和5年 2月21日（火）午前9時～

内 容：南区本部及び現地対策班を対象に、デジタル地域防災無線、衛星携帯電話、簡易業務無線、災害情報共有システムの操作方法の習熟を目的とする通信訓練

対象者：南区本部職員、南区現地対策班職員

ウ 避難所

自主防災組織、学校及び避難所担当職員で構成する避難所運営協議会の運営支援及び運営に関する事務用品の整備を行っている。

(ア) 避難所数：36箇所

(イ) 訓練実施状況(合同訓練含む)：令和2年度 27箇所、令和3年度 26箇所、令和4年度 29箇所

(9) まちづくり会議

まちづくり会議は、地域のまちづくりの課題を自主的に話し合い、課題解決に向けた活動に構成団体などが協働して取り組むために、本市のまちづくりを進めてきた22の地域ごとに一つの会議が設置されている。まちづくり会議は、自治会や地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、公民館など、各地域で活動している団体等の代表を中心に構成されている。

令和4年度は、区内7地区全体で、委員総数181人、延べ開催回数35回、延べ出席者数662人となっている。

令和4年度の開催状況

(令和5年3月31日現在)

地 区 名	開催回数	主 な 議 事 内 容
大野中	5	地域課題の解決に向けた検討について ほか
大野南	6	地域課題の解決に向けた検討について ほか
麻 溝	6	地域課題の解決に向けた検討について ほか
新 磯	4	地域課題の解決に向けた検討について ほか
相模台	5	地域課題の解決に向けた検討について ほか
相武台	5	地域課題の解決に向けた検討について ほか
東 林	4	地域課題の解決に向けた検討について ほか

※「地域活性化事業交付金」「地区まちづくりを考える懇談会」は共通議事

(10) 地域活性化事業交付金

より多くの市民の参加と協働による地域の活性化をめざし、本市のまちづくりを進めてきた22の地区で展開される市民による自主的な事業に対して交付される交付金。

交付金の対象事業は、市内22地区を単位に実施される各地区の活性化に資すると認められる事業。

交付状況(令和4年度)

交付件数 5件、交付金額 1,549,000円(交付確定額)

3 届出処理、証明書交付(大野南まちづくりセンターを除く)

各種届出の処理、証明書の交付等

(1) 各種届出の処理

住民異動、印鑑登録申請、戸籍届出、通知カード・マイナンバーカードに係る届出、国民健康保険、国民年金などの各種届出の申請処理、市税[※]の納付等の処理を行う(※は、まちづくりセンターでの扱い)。

(2) 各種証明書の交付

住民基本台帳に係る証明書、印鑑登録証明書、戸籍に係る証明書等の交付、市税等に関する証明書の交付等を行う（※は、まちづくりセンター及び連絡所での扱い）。

届出処理、証明書の交付件数の比較

(令和5年3月31日現在)

年 度	種 別	南区 計	区民課	まちづくり センター 計	大野中	麻 溝	新 磯	相模台	相武台	東 林
R 3	届出・処理	293,397	161,914	131,483	33,585	14,187	7,897	34,266	17,581	23,967
	証 明	216,643	111,759	104,884	23,632	15,141	9,278	21,107	13,207	22,519
	合 計	510,040	273,673	236,367	57,217	29,328	17,175	55,373	30,788	46,486
R 4	届出・処理	295,062	166,903	128,159	31,390	15,436	7,489	33,557	17,540	22,747
	証 明	197,938	96,542	101,396	24,901	14,488	8,780	20,359	12,053	20,815
	合 計	493,000	263,445	229,555	56,291	29,924	16,269	53,916	29,593	43,562
対前年 増減率 (%)	届出・処理	0.6	3.1	△ 2.5	△ 6.5	8.8	△ 5.2	△ 2.1	△ 0.2	△ 5.1
	証 明	△ 8.6	△ 13.6	△ 3.3	5.4	△ 4.3	△ 5.4	△ 3.5	△ 8.7	△ 7.6
	合 計	△ 3.3	△ 3.7	△ 2.9	△ 1.6	2.0	△ 5.3	△ 2.6	△ 3.9	△ 6.3

※上鶴間連絡所、大野台連絡所、大沼連絡所、相模大野駅連絡所は区民課に含む（上鶴間連絡所、大野台連絡所、大沼連絡所は令和4年3月31日廃止）。

(3) パスポートの申請・交付

パスポートの申請受理及び交付を行う。

パスポートの申請、交付件数（相模大野パスポートセンター）（令和5年3月31日現在 単位：件）

年度	申請	交付
R 2	1,730	1,956
R 3	1,752	1,713
R 4	4,954	4,640

4 各まちづくりセンター

(1) まちづくり会議や自治会等団体の支援等

まちづくりセンター(大野南地区は地域振興課内)には、地域政策担当職員を配置し、各地区に設置されているまちづくり会議等の支援を行うほか、各地区で把握した課題などについて、解決に向けた取組みを進めるため、本庁や区役所各課機関と調整を行う。

(2) 施設の概要

センター名	住 所	建築年月日	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)
大野中	南区古淵3-21-1	S63.4.12	1,105.15	1,365.72
麻 溝	南区下溝594-6	H30.12.21	2,102.44	1,490.78
新 磯	南区磯部916-3	H21.3.13	2,456.18	1,051.33
相模台	南区相模台1-13-5	S63.4.11	2,783.79	1,588.41
相武台	南区新磯野4-1-3	H28.7.20 ※	3,830.69	2,210.46
東 林	南区相南1-10-10	S59.3.30	3,322.39	2,001.41

※改修年月日を記載